

しっかり  
手洗い



きちんと  
マスク

# インフル流行拡大中！ かからない!!うつさない!!

平成 30 年 1 月 24 日  
富山県感染症情報センター  
(直 0766-56-5431)  
(直 0766-56-8142)

## 感染症発生動向速報

(平成 30 年第 3 週分・1 月 15 日～1 月 21 日)

### 《 インフォメーション 》

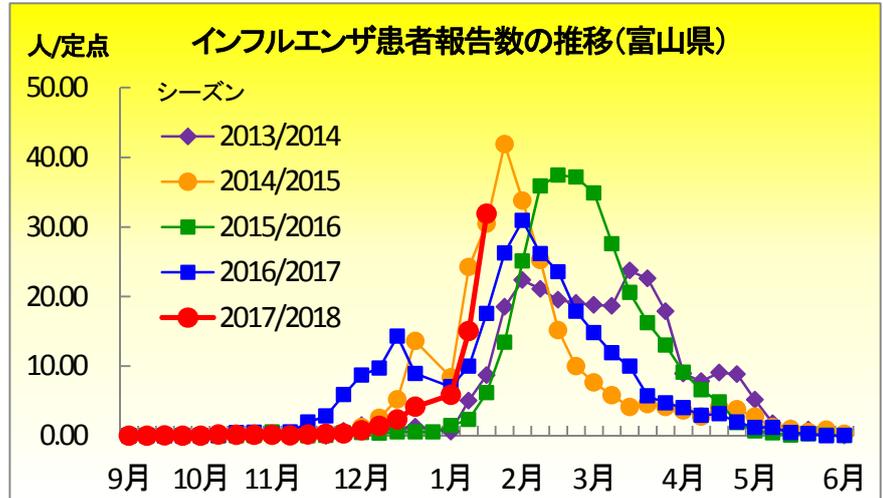
#### ●インフルエンザ

今週、インフルエンザの報告数が  
定点医療機関あたり 31.88 人となり、  
先週 (15.02) から増加しました。

今週、警報レベルとなる定点医療  
機関あたり 30 人を超えました。県  
内では、1 月に入ってから急激に報  
告数が増加しています。今後しばら  
くは報告数の多い状態が続くと思わ  
れますので注意が必要です(図参照)。

なお、小児・未成年者の異常行動  
による転落などのリスクを軽減するため、インフルエンザにかかった時は、抗インフルエンザ  
ウイルス薬の種類や服用の有無によらず、異常行動にご注意ください。

次のことに注意して感染予防等に努めてください。



- インフルエンザ対策の基本は「手洗い・うがい・咳エチケット」
- 発熱等の症状がある場合は無理をせず、登園や登校、出勤を自粛
- 人混みや繁華街への外出をなるべく控え、外出する際はマスクを着用
- 集団生活施設では、可能な場合、流行期の全員マスクの着用が効果的
- 意識がもうろうとするなどの重症感がある場合は、直ぐに医療機関を受診

### 《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 2件 (①60歳代、女性 ②70歳代、女性)

四類感染症 A型肝炎 1件 (50歳代、男性)

五類感染症 急性脳炎 1件 (10歳代、女性)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 (90歳代、女性、A群)

侵襲性肺炎球菌感染症 1件 (70歳代、男性)

播種性クリプトコックス症 1件 (70歳代、男性)

### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患

順位	疾病名	定点医療機関あたりの数		
		今週	先週	増減
1位	インフルエンザ	31.88	15.02	↑
2位	感染性胃腸炎	6.59	5.93	↑
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.55	2.14	↓
4位	咽頭結膜熱	1.17	1.66	↓
5位	流行性角結膜炎	0.86	0.43	↑
6位	RSウイルス感染症	0.72	0.38	↑

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（平成30年第3週 平成30年1月15日～平成30年1月21日）

分類	疾患	今週報告分（第3週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核			1	1		2	1	1	1	2	3	8
四類感染症	A型肝炎					1	1					1	1
	レジオネラ症									1		1	2
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症											1	1
	急性脳炎	1					1	1					1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		1				1	1	2
	侵襲性肺炎球菌感染症					1	1					1	1
	播種性クリプトコックス症					1	1					1	1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	206 29.43	211 42.20	286 22.00	162 23.14	665 41.56	1,530 31.88	430	328	457	289	1,030	2,534
	RSウイルス感染症	2 0.50	1 0.33	7 0.88		11 1.10	21 0.72	6	1	10	7	22	46
	咽頭結膜熱	5 1.25	1 0.33	9 1.13	1 0.25	18 1.80	34 1.17	23	7	30	5	56	121
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.75	5 1.67	13 1.63	7 1.75	17 1.70	45 1.55	12	10	46	11	68	147
	感染性胃腸炎	23 5.75	27 9.00	40 5.00	16 4.00	85 8.50	191 6.59	86	67	110	26	233	522
	水痘	1 0.25		3 0.38	1 0.25	6 0.60	11 0.38	4		13	5	13	35
	手足口病		3 1.00	1 0.13	2 0.50	10 1.00	16 0.55		5	4	2	32	43
	突発性発しん	1 0.25	2 0.67	4 0.50		1 0.10	8 0.28	3	6	12	1	2	24
	ヘルパンギーナ			1 0.13			1 0.03			1			1
	流行性耳下腺炎		1 0.33	2 0.25			3 0.10	1	3	4		1	9
	流行性角結膜炎		5 5.00	1 0.50			6 0.86		7	2	1		10
	マイコプラズマ肺炎			1 1.00	2 2.00		3 0.60		1	1	3	4	9
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1			1
	インフルエンザによる入院患者（*）	5	1	4	8	4	22	6	2	7	39	17	71

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成29年第36週(9月4日)～の集計です。

## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

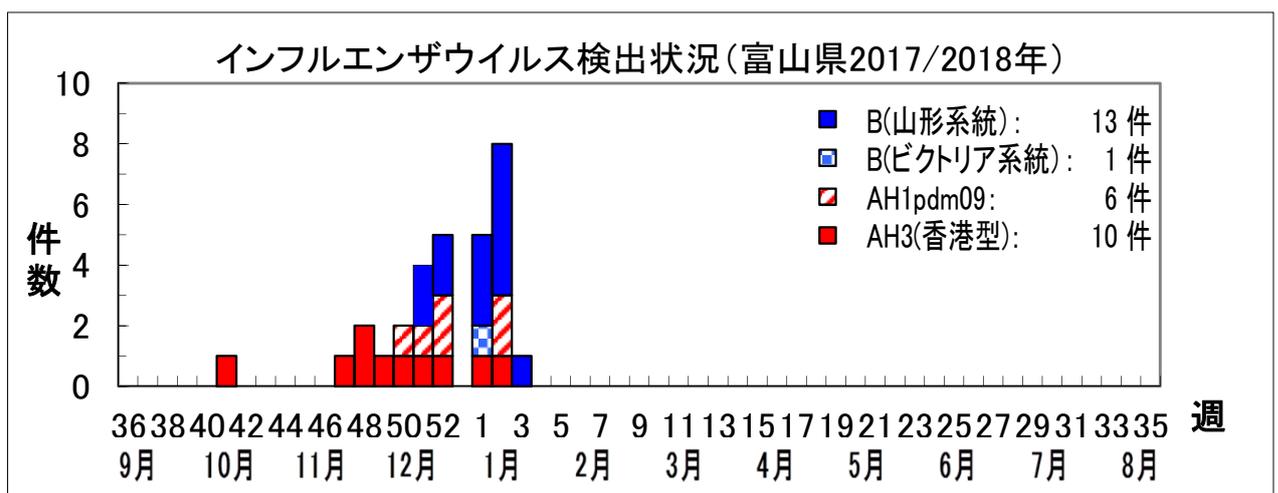
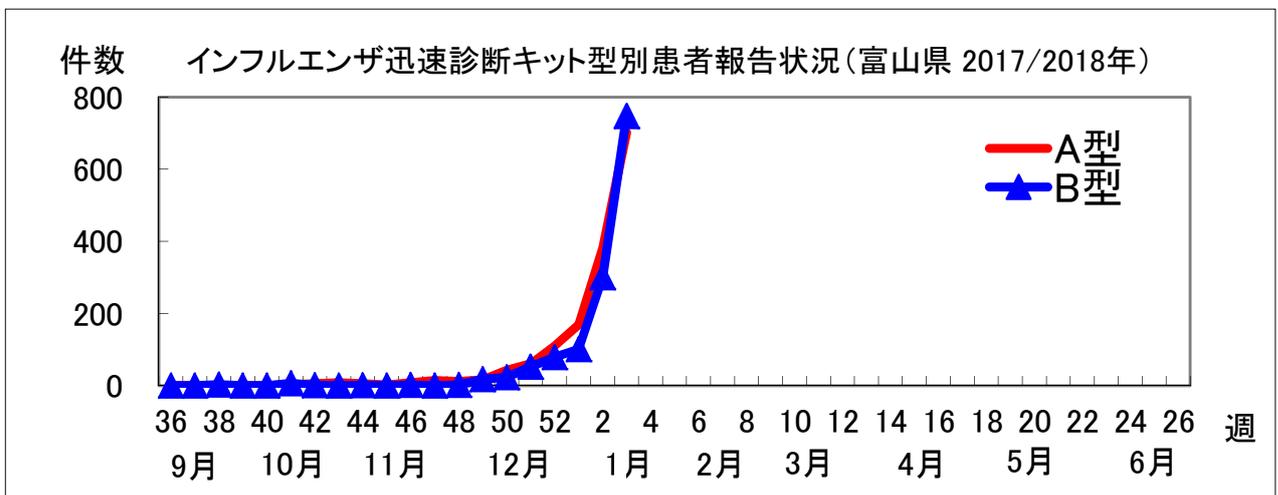
現在、下の表によると、A型が45.9%、B型が48.8%となっています。

### 第3週(1/15~1/21)：富山県 31.88人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	70	127	9	206
中部	5 / 5	76	110	25	211
高岡	13 / 13	146	128	12	286
砺波	7 / 7	72	84	6	162
富山市	16 / 16	338	298	29	665
富山県	48 / 48 <sup>※1</sup>	702	747	81	1,530
富山県累計(2017年36週~)		1,539	1,336	154	3,029

※1 報告定点数の例(48/48の場合):48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が48か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





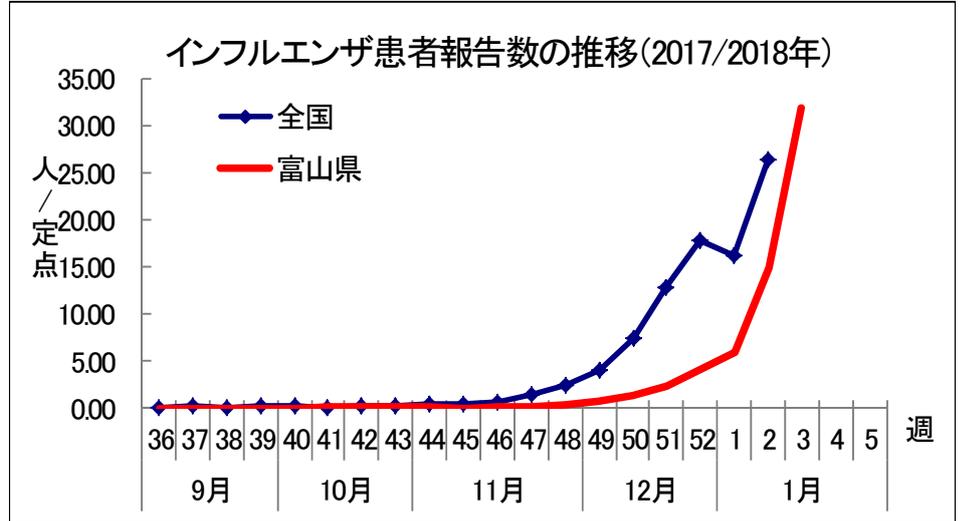
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第3週 (1/15~1/21) : 富山県 31.88 人/定点

新川 HC (29.43)、中部 HC (42.20)、高岡 HC (22.00)、砺波 HC (23.14)、富山市 HC (41.56)

県内は今週、警報の目安である定点医療機関あたり 30 人を超えました。

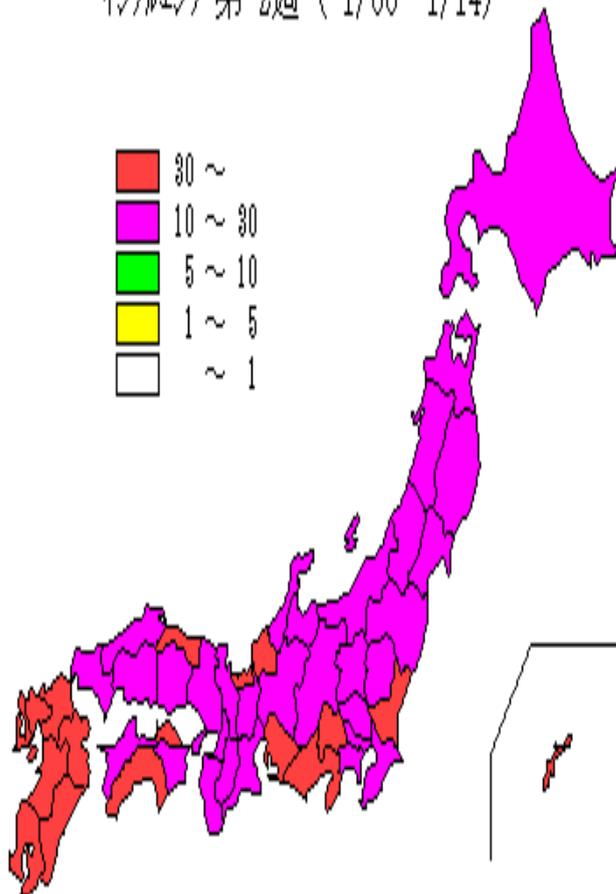
今後、しばらくは流行が継続することが予想されます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第2週 (1/8~1/14)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 26.44 人となり、前週の 16.34 人より増加しました。47 都道府県すべてで前週より増加しています。

インフルエンザ第2週 (1/08- 1/14)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	10.19	滋賀県	25.70
青森県	19.02	京都府	22.32
岩手県	21.57	大阪府	21.56
宮城県	17.68	兵庫県	23.14
秋田県	16.50	奈良県	22.46
山形県	12.13	和歌山県	19.51
福島県	21.86	鳥取県	33.28
茨城県	30.15	島根県	18.87
栃木県	22.24	岡山県	25.31
群馬県	26.25	広島県	22.57
埼玉県	29.46	山口県	24.16
千葉県	29.54	徳島県	27.08
東京都	22.84	香川県	32.06
神奈川県	23.87	愛媛県	29.41
新潟県	18.06	高知県	31.73
富山県	15.02	福岡県	41.58
石川県	13.42	佐賀県	34.97
福井県	30.59	長崎県	37.97
山梨県	32.56	熊本県	34.69
長野県	27.15	大分県	41.21
岐阜県	27.20	宮崎県	52.83
静岡県	39.76	鹿児島県	40.58
愛知県	32.41	沖縄県	40.23
三重県	26.97	全国	26.44